



研究部だより No.1

研究主題 新しい時代で学び続ける児童生徒を育てる ～「生涯学習力」を高める授業づくりを通して～

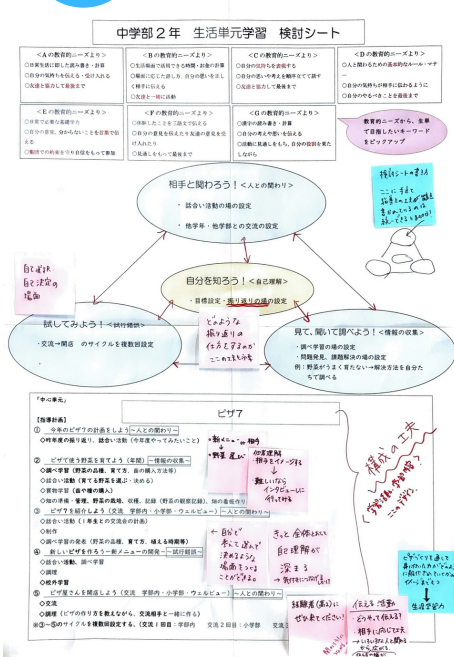
令和4年5月発行

つながりミーティング

今年度は、児童生徒の「生涯学習力」を高める授業づくりを進めていくことが本研究の目的である。

授業づくりを充実したものとするためには「児童生徒の生涯学習力が高まった姿」を教師が具体的に思い描き、どのような手立てをたてるか、どのような単元構想が望ましいか、どのように「生涯学習力」を高める要素を授業の中で設定するかなどが重要となる。そこで、学部の枠を越えた全校縦割りでも様々な意見、アイデアを出し合う単元検討会（つながりミーティング）を開催した。今回は中学部の様子についてお伝えする。

中2 ピザ7～中1と交流会をしよう～



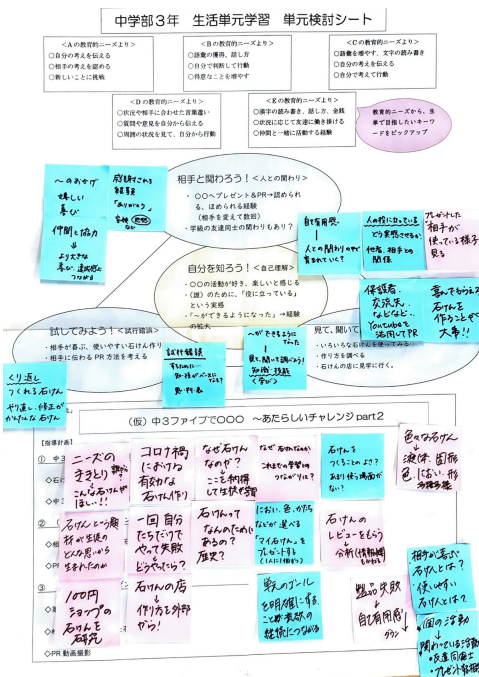
話題となった内容

- 自己選択、自己決定の場面を意図的に設定する
- 考える、工夫する、判断する場面を大切にしたい
- 動画を活用し、記憶をつなげ、形成的評価をする
- 新メニュー開発でどんなピザになるか楽しみ
- 振り返りの方法を工夫してほしい
- 相手をイメージしてメニューを開発する
- ピザ作りの先輩である高2とつながり、教えてもらう
- 相手に伝える活動は、相手によって変わるため学びになる

授業者から

- 目標と振り返りの中でICTを有効活用したい
- 自己選択、自己決定、考えて工夫する場面を設定したい

中3 中3ファイブで〇〇〇～あたらしいチャレンジ Part2



話題となった内容

- 「人の役に立っている」をどう実感させていくか
- プレゼントした相手が使っている様子を見る
- 喜んでもらえる石けんを作ることが大事
- 繰り返し作れる石けん、やり直し、修正ができる石けん
- なぜ石けんなのか、ここまでの学習のつながりを大切にする
- 単元のゴールを明確にすることが生徒の意欲につながる
- 自分が使ってみて良いと思うものをプレゼントする
- 手洗い動画をお願いされた→石けん調べる→石けん作る→作ったものを使ってもらい意見をもらう→動画でPR

授業者から

- 相手の反応（感想、手紙、動画など）から役に立つ実感
- 失敗も経験し、そこからどうするか試行錯誤したい

next→小学部つながりミーティングをお伝えします